

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2021.3 No.34

京大総長・九大総長が 語る!!

会員ギャラリー・会員著作物紹介・会員の声
七大学・同窓会情報
学士会・学士会館ニュース

学 士 会



湊 長博 京都大学総長が語る!!

お話の内容は3頁以降をご覧ください。

七大学 令和2 令和3年度入学式

大学名	卒業式日程	会場
北海道大学	3月25日(木)	フロンティア応用科学研究棟・レクチャーホール(鈴木章ホール)
東北大学	3月25日(木)	カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)
東京大学	学部 3月18日(木)	安田講堂
	大学院 3月19日(金)	
名古屋大学	未定	未定
京都大学	3月24日(水)	京都市勤業館みやこめっせ
大阪大学	3月24日(水)	大阪城ホール
九州大学	3月24日(水)	椎木講堂

※出席者を限定している場合があります。※1月22日現在の予定です。新型コロナウイルス感染症拡大の



石橋 達朗 九州大学総長も語る!!

お話の内容は10頁以降をご覧ください。

年度卒業式・ 日程のご案内

大学名	入学式日程	会場
北海道大学	4月6日(火)	札幌コンベンションセンター
東北大学	4月2日(金)	カメイアリーナ仙台 (仙台市体育館)
東京大学	4月12日(月)	日本武道館 (予定)
名古屋大学	未定	未定
京都大学	4月7日(水)	京都市勤業館みやこめっせ
大阪大学	4月6日(火)	大阪城ホール
九州大学	4月5日(月)	椎木講堂

状況により、変更や中止になる可能性があります。最新情報は、各大学HPを必ずご確認ください。

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

7 UNIV.

七大学令和2年度卒業式・ 令和3年度入学式日程のご案内

01

2021.3 No.34

7 UNIV.

京都大学

湊長博総長に聞く

03

「世界をリードする研究をモットーに
健全な地球市民への成長を促す」

7 UNIV.

九州大学

石橋達朗総長に聞く

10

「知を集積させ、人間力を高める大学として」

7 UNIV.

七大学情報

18

七大学生協書籍ランキング 40

7 ALUMNI

同窓会案内・開催報告

23

7 MEMBERS

会員通信

28

会員著作物紹介・会員の声

7 NEWS

学士会・学士会館だより

32

7 STAFFs

編集委員コラム

42

JOIN US!

学士会の紹介

表 4



表紙写真…大塚富則 会員（東大・法・昭48）

世界をリードする研究をモットーに 健全な地球市民への成長を促す —京都大学・湊長博新総長に聞く—

2020年10月1日、京都大学第27代総長に就任された湊長博氏に、任期6年間の抱負を語っていただきました。

湊 長博 第27代京都大学総長

1975年京都大学医学部医学科卒業後、京都大学結核胸部疾患研究所附属病院内科研修医を経て、1977年米国アルバート・アインシュタイン医科大学微生物免疫学教室客員研究員。1980年自治医科大学内科助手、1990年同助教授。1992年から京都大学医学部附属免疫研究施設教授、同大学院医学研究科感染・免疫学講座教授、同大学院生命科学研究所認知情報学講座教授、同医学研究科長・医学部長、同理事・副学長、同ポスト等を歴任し、2020年10月より現職。

『京大力、新輝点。』を掲げ、2022年に創立125周年を迎える京都大学

—総長として実感している京都大学の特質、“京大らしさ”はどのようなところにあるのでしょうか。

湊 1897年に我が国で2番目の帝国大学として創設された京都大学は、科学・技術の急速な拡大を時代的背景としてスタートしました。本学は、研究と教育を一体として考え、研究を通して教育する、いわゆるフンボルト主義のドイツ型研究大学モデルを選択することになりました。それ

は、国家からの「学問の自由」を掲げ、研究者と学生が自主的な研究に基づいて真理と知識の獲得を目指すという大学の理念となっています。

我が国初の研究型大学である京都大学のモットーは創立以来、「自由の学風」の下で「研究を通して教育する」ことです。広い分野の教育および研究を展開する10学部、18研究科、13の附置研究所、22の教育研究施設等を有する総合大学へと発展した今日まで一貫して、自由で独創的な研究を尊重し、新たな知的価値の創出と、それを担う人材の育成を続けてきました。

とりわけ研究面では、独創的でオリジナリティのある研究を重視し、伝統的に「人まねを嫌う気質」が強いと言えるでしょう。何か新しいことに挑み、それゆえに手間隙のかかることをやっているが、そこに誇りや喜びを感じる研究者が多いことを実感しています。こうした姿勢は自ずと多様性につながっていくものであり、その結果として多彩なフィールドを拓くとともに、豊かな学問領域を生み出してきたわけです。

独創性と多様性あふれる 研究型大学のポテンシャル

— 京都大学が今後、取り組むべき課題は何だとお考えですか。

湊 これまで京都大学は、アジア諸国の中で最多のノーベル賞およびフィールズ賞の受賞者輩出をはじめとする大きな成果を残してきました。本学の研究者には、トレンドに乗った研究に容易に流されることなく、むしろ“これからのトレンドを作る研究”をしているという自負心があります。しかし、オリジナリティのある新しい研究というのは、短いスパンでは結果を出せない場合も少なくありません。相応の時間軸を考慮する必要がありますし、中・長期的視点を持って、粘り強い取り組みを

支え続けるための環境整備も重要だと考えています。

研究とは元来、個人の好奇心や未知への探究心を動機としています。しかし、科学やその応用としての技術が人間生活に及ぼす影響が大きくなっていくに従い、科学と技術が一体として認識されることで、社会における役割は急速に拡大、かつ多様化してきました。そして昨今、公的な研究支援についても、「基礎科学と応用科学に対してどのようなバランスで行われるべきか」といった議論が増えています。

このような科学についての基礎・応用という区分は、1945年当時、アメリカの科学政策を指導していた大統領科学顧問のヴァネヴァー・ブッシュ (Vannevar Bush) が、ルーズベルト大統領に宛てたレポート「科学—この終わりなきフロンティア (Science-The Endless Frontier)」で初めて示されました。ブッシュはそこで、「研究 (リサーチ) に専念する基礎的な科学」と「製品開発 (ディベロップメント) への応用のための科学」に区別するとともに、「大学は基礎研究に専念するためのものであり公的資金が投入されるべきであるが、応用研究に携わる企業には公的資金は投入すべ

きでない」と明確に述べています。

このブッシュの考え方は、冷戦下のアメリカの科学技術政策にも強く反映されていますし、第二次世界大戦終結から今日に至るまで、アメリカが質量ともに世界の科学と技術の発展を牽引してきた基盤になっているものと推察されます。特に近年の科学分野におけるアメリカの突出したノーベル賞受賞者数は、長期的に継続されてきた基礎研究への国家的支援の結果と言えるかもしれません。

現在、基礎と応用という単純な2分割は必ずしも現実的とは言えなくなっていますし、純粋な探究心に基づいた基礎研究の成果が、すぐさま画期的な応用研究へと展開する場合も決して珍しくありません。実際に私自身が携わってきた免疫研究のフロンティアでも、そのような経験をしてきました。だからこそ京都大学では、基礎、応用という区分にかかわらず、自由で複眼的視野を持った研究を積極的に推進していきます。

研究者が最大限に力を発揮するためのインフラを担保する

——ビジョンの実現に向け、どのようなロードマップやアクションプランが想定されますか。

湊 京都大学の本部を統括する総長



として、本学の研究・教育を担う各部署が自らのミッションに対して、どれだけポテンシャルを高められるか、その可能性を広げていくことができるか、という課題に力を尽くしたいと考えています。本部は決して、それぞれの研究にブレーキをかけることはしません。むしろ、走ろうとする部署にはどこまでも自由に走ってもらうため、もし研究の足を引っ張る要因があれば、それを全力で排除します。

ここで重要なことは、まず、いかにして優秀な教職員を集めるのかという「Faculty」。そして、教職員組織が存分に力を発揮できる要件を備

えた施設・設備および空間を確保する「Facility」。さらに、安定した財政的基盤のための「Fund」。この3Fの充実を図りながら、強い研究組織をつくり上げるとともに、世界から信頼され、評価される研究者を輩出し続けていくというミッションの遂行に当たっていきます。もちろん、本部が研究をある特定の方向に誘導することはありえません。ただ、研究内容が深化し、研究への取り組み方が個人からチームへと変化しているなかで、最適の研究組織を構成するための検討は行っていますが、それ以外の余計な口出しは一切しないということです。

実のところ、研究者に対して、新しい研究を自分が好きなようにどんどんやってくださいというのは、提出論文数が何本あればいいという数値目標とは異なる、ある意味、ハイレベルで厳しい要請です。だからこそ、覚悟をもって、5年、10年、あるいはもっと先になったとしても、その成果によって「地球社会の調和ある共存に貢献する」ことをかなえるための研究を継続しうるインフラを担保しなければならない。それこそが総長として最大の責務であると考えています。

自立した健全な地球市民を育成するための改革

——研究を主軸に据えた総合大学で行われる教育には、どんな特徴がありますか。

湊 京都大学は、創造的な研究活動の中での実践的教育を伝統としています。それは自らに課題を課し、自学自習によってその解決に向けた努力を促すことで、学生の創造的精神の涵養をはかるものです。むろん、全員が研究者を目指すわけではありません。我々のミッションは、確実な科学的知識と幅広い豊かな人間的素養を前提とする、世界的視野を持った健全な知的市民を育てることだと考えています。その一部が優れた研究者となり、あるいは多彩な職業人となって、これからの社会を支えていくわけですが、一人一人が批判的精神を有し、どのような分野においても革新性を発揮しうる自立した人材へと成長していくことを期待しています。

本学の国際高等教育院では、入学したすべての学生にその将来の専門領域を問わず全学共通教育を課しています。これは、いわゆる教養教育についてのさまざまな議論がなされた結果、構築されたシステムですが、

今の学生のニーズに適したもののなか、見直しを考える時期が来ているのかもしれない。ここで大切なことは、どれだけ知識を増やすか、ということよりも、多様な人や世界に出会うことによって豊かなイメージを醸成することです。かつての教養部では名物教授が刺激的な授業で1～2年次生を育てていたように、リベラルアーツのプロフェッショナルを起用したカリキュラムへの改革なども検討していきたいと考えています。

地球社会の多元的で困難な諸課題に立ち向かう

——新型コロナウイルス感染症の世界的拡大で社会は変わっていくのでしょうか。

湊 オックスフォード大学の科学哲学者ジェローム・ラベッツ (Jerome Ravetz) は1990年代、「科学によって問うことはできるが、まだ科学によって答えることのできない領域」の存在を指摘し、ポスト・ノーマルサイエンスと表現しました。ノーマルサイエンスは、原因—結果の因果関係が明確な領域であり、科学や技術は人間生活や社会活動における意思決定に直接的な役割を果たします。これに対してポスト・ノーマルサイエンス領域は、事象そのもの

が極めて複雑で不確実性が高く、かつ意思決定に非常に多くの利害 (Stakes) が関与するものです。ラベッツは、この不確実性はビッグデータやAIによって必ずしも解決されるものではないと述べ、ポスト・ノーマルサイエンスを「安全と健康と環境と倫理の科学 (The sciences of safety, health and environment, plus ethics)」と呼んでいます。今まさに、私たちは科学と社会の関係を見直さなければならない時期を迎えているのかもしれない。

このたびの新型コロナウイルスに代表される感染症の拡大をはじめとして、地球の気候変動と大規模な自然災害や環境悪化、さらに我が国では超高齢化の進行など、科学や技術のみで解決できる範囲を超えたポスト・ノーマルサイエンス領域は広がり続けています。地球上の人々の生命と健康を脅かす多くの困難な課題に対して、うまく科学と技術を取り込みながらコンセンサスを図り、適切に意思決定するための試行錯誤がさまざまな領域で行われなければならないでしょう。これからの地球社会における多元的で困難な諸課題の解決に向けて、本学は真摯に、果敢に挑み、その成果を着実に発信するとともに、社会に還元していくこと

に力を尽くしたいと思っています。

人間関係が濃い京都だからこそ学べることは多い

——京都大学の魅力や“良さ”をお聞かせ願います。

湊 私は富山県出身ですが、1969年に京大に入学し初めて暮らした京都には、人と人との濃い関係がありました。当時、大学紛争でロックアウトされたキャンパスには立ち入ることができなかつたけれども、どこでも自分が訪ねたい場所に足を運んでいろいろな人の話を聞いたり、話を聞きたい先生の自宅に仲間と押しかけて自主ゼミをお願いしたり、いわば京都の街じゅうをキャンパスにして、広い分野のさまざまな知識を得ることができました。しかも京大では、斯界の権威とされる大先生であっても学生が教えを請えば、気さくに応じてくれた。大学は、ただじっとしては何もしてくれないが、自ら求めれば実に多くを教えてもらえるところであり、自由に自分が好きなことを学べばいいとわかったことは幸いでした。

大学卒業後、アメリカや関東圏での生活も経験したことで、改めて感じたのは、やはり京都の人間関係の濃さでした。たちまち相手に深入り

してくる。研究室でメンターを務める先輩は実によく面倒を見てくれる。大先生とも互いのキャラクターを理解したうえで、ぎつくばらんに話をするができる。こうした関係には馴染めない人もいるでしょうし、事実、私も最初は少し抵抗がありましたが、そうした関係の濃さによって導かれる素晴らしい人との出会いは大きな魅力です。私の兄貴分的存在であり、共同研究も行った本庶(佑)さんとも、かなり濃い関係を続けてきました(笑)。地位や立場の上下を問わず、水平な信頼感で結ばれた関係を築くことができる京大の風土と、その“良さ”が受け継がれていくことを願っています。

京大は、いつでも手の届くところにある母校でありたい

——卒業生へのメッセージをお願いします。

湊 多くの人にとって、学生時代の出口であると同時に初めての社会への入口でもある大学は、人生で最も多感な時期を過ごした場所ではないでしょうか。学部や学年が違っても、同じキャンパスで同じ時期を過ごしたことがわかると、一気に距離が縮まって打ち解け合える同窓のよしみ。上下関係や学閥に縛られることがな



提供：京都大学

く、1回でも一緒に飯を食い、1日でも同じ研究室で過ごした者は皆、同窓という自由でゆるやかなつながりは京大ならではのかもしれません。

人生の一時期を京大で過ごした人にとって、何かで立ち止まった時、ちょっと振り返った時、本学は精神

的なよすがとして思い出してもらえる母校であり、いつでも手の届くところにある存在でありたいと思っています。大学とつながり、同窓をつなぐ場所として、もっと気軽に立ち寄ってもらえるような体制づくりにも取り組んでいく所存です。

京都大学同窓生向けサービス「KUON」のご案内

(主なサービス内容)

-  KUON オリジナルインタビュー
-  優待特典
-  イベント案内
-  在学生とつながる
-  生涯メールサービス
- など

ご登録は「京都大学 KUON」で検索、または QR コードから→



「知を集積させ、人間力を高める大学として」 —九州大学・石橋達朗新総長に聞く—

2020年10月1日、九州大学第24代総長に就任された石橋達朗氏に、これからの6年間の抱負などについて語っていただきました。

石橋 達朗 第24代九州大学総長

昭和50年九州大学医学部卒業。同年九州大学医学部附属病院医員（研修医）。昭和56年九州大学大学院医学研究科博士課程修了。医学博士。昭和59年南カリフォルニア大学研究員。昭和61年九州大学医学部附属病院助手。平成7年九州大学医学部助教授。平成13年九州大学大学院医学研究院教授。その後、九州大学病院手術部長、副病院長を歴任し、平成26年九州大学病院長。平成30年九州大学理事・副学長。令和2年10月より、現職。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響のなかで

— コロナ禍の大変な時に総長に就任されましたが、どのようにこの問題と向き合っていくのでしょうか。

石橋 コロナ禍については、だれもこうした状況を予想できませんでした。私は、この問題に立ち向かうのに「With & Beyond コロナ」と考えました。つまり、新型コロナウイルス感染症とともに生活していくと同時に、これを乗り越えて新しい状況を作っていくという意味です。ワクチンや治療薬の開発は、乗り越えるための大前提ですが、簡単にはいきません。まずは共存して、そし

て抑え込んで乗り越える姿勢をとっていきたい。

— 本来の形の授業ができないなど、学生たち、特に1年生は大変な試練を迎えたようですが、どのような対策をとってこられたのでしょうか。

石橋 1年生については、入学式ができず友達とも顔合わせはできないなど通常ではない状況が続きましたが、2020年9月29日ようやく新入生歓迎式を開催しました。徹底した感染防止対策をとり、椎木講堂で2回に分けて、各々1,000人規模で集まりました。オンラインでも参加できるようにしましたが、皆さんとても喜んでいました。10月からは対面の授業も行うようになりました。

学生生活についてのアンケートでは、精神的な不安、孤独感などを感じている学生がかなりいることがわかりました。特に1年生です。人との直接交流の機会がなくなってしまったことが大きいと思われます。学生同士、学生と先生たちとの間の触れ合いといったコミュニケーションは大学教育の基本です。慎重に構えながら直接コミュニケーションをとれるようにしていきます。

学びの場を整えるのも大学の責務です。幸い九州大学のキャンパスは広く、自然が豊かです。3密を避けるなど感染防止の基本を押さえ、良好な環境を生かし、安心・安全なキャンパス環境づくりを目指して、授業も課外活動も進めていきます。

安心・安全なキャンパスづくりを目指して

——優秀な学生を獲得することも大学の重要な課題かと思えます。コロナ禍で大都市の大学ではなく、地方の大学が見直されているという話も聞きます。

石橋 そうですね。コロナ時代になって、これまで東京、関西の大学を目指していた人が、九州を視野に入れるというケースも増えるのではないのでしょうか。東京は人も多く、過密です。その意味でも空間的にもゆとりのある九大が目指す安心・安全なキャンパス環境づくりをアピール



したい。また、空調などの環境も考え、安全に授業を行っていきます。オンラインでの授業体制がすでに整っていたことが幸運でしたが、やはり基本は対面授業です。

学生の支援については、国からもいろいろな支援がありますが、九大では学生約1万9千人に緊急学生資金3万円の支給希望者を募り、約1万5千人に対して、約4億5,000万円の予算を用意しました。財政的には厳しいですが、必要な措置だと考えます。

知の集積である総合大学だからこそその成果がある

——九州大学病院の院長を務められた医師であり、科学者でもある

立場から、総長は、新型コロナウイルスの研究に関して九州大学の取り組み、あるいは産学連携での研究成果についてはどう評価されていますか。

石橋 この点は、とても重要視しています。例えば、九州大学発のベンチャー企業である KAICO という会社の研究です。KAICO は埼玉県の株式会社プロテックスと共同で、新型コロナウイルス感染症の抗体検出キットを開発し、研究用試薬として完成させました。この会社は、もとをたどれば九州大学農学研究院日下部宜宏教授のカイコ（蚕）を用いたタンパク質産生技術に、同じく九州大学工学研究院の神谷典穂教授のタンパク質機能亢進技術を応用し、医薬品・診断薬・試薬を開発することを目的に、2018年4月に設立されました。これまでの事業化については、九州大学ビジネススクールを修了し、後に代表取締役役に就任した大和建太氏が尽力しました。九州大学のカイコの研究は100年以上の歴史と実績がありますが、研究の地道な積み重ねの末に今日のような成果が表われたといえるでしょう。応用研究も大事ですが、こうした基礎的な研究があつての成果です。

また、コロナ禍でわかつたのは、哲学的な面についての考察の意味です。「なぜ生きるのか、なぜこうした状況になるのか」。経済的なもの

だけでなく、総合的な幸せ感とは何かが問われています。九州大学では、工学研究院の馬奈木俊介主幹教授と同氏がセンター長を兼任する都市研究センターを含む研究グループで「新国富指標」というものについて研究を進めています。「新国富指標」とはGDP（国内総生産）では測れない、自然や教育環境の豊かさなどを金銭的な価値に換算して測るものです。新国富指標のように、総合的な指標で人間の幸せを考える。パンデミックのなかでこそ意義があると感じます。

コロナ禍などで将来が予測困難な社会では、理工農生命系はもちろん、数理・データサイエンス系、人文社会科学系、そしてデザイン&アート系などの学問の総合的な発展が期待されます。文理融合をはじめ、今までの枠組みを超えた斬新な研究を強化していくことになるでしょう。これらは、九州大学のような総合大学だからこそ可能なのです。

創立110年、自律的に改革を続ける大学を目指して

——総長として、九州大学をどのような大学に発展させていこうと考えておられますか。目指す大学像はどのようなものでしょう。

石橋 九州大学は、創立100周年を迎えた2011年に、新たな100年に向けて「自律的に改革を続け、

教育の質を国際的に保証するとともに、常に未来の課題に挑戦する活力に満ちた最高水準の研究教育拠点となる」ことを基本理念としました。

これは九州大学が目指す一丁目一番地です。では、そのためにはどうしたらいいか。大学としての基本は、教育、研究、そして社会貢献を充実させることです。ただ、財源がないと何をするにしても難しいのは事実です。昨今の厳しい経済状況のなかで、自己資金を充実させるために外部資金を獲得していかなくてはなりません。その意味で、九大も産学連携に力を入れていきたい。大学は、運営から経営にシフトすることが必要です。

——東大のように財源の確保のため大学債を発行するところもあります。

石橋 東大は、とても成果を上げていっているらしいですね。九州大学は大学債については今のところ考えていません。まずは、寄附を含めて外部資金を獲得していく方針です。日本はなかなか寄附の文化がないので難しいように思われますが、福岡の地場産業で財を築かれた椎木正和さんは惜しげもなく数十億円という寄附をしてくださいました。大学に期待してくださったのだと思います。伊都キャンパスにある「椎木講堂」という建物は椎木さんの気持ちに寄り添って命名されました。

博士課程までを充実させるルネッサンスプロジェクトを推進

——学生の教育という点では、どのような目標をお持ちでしょうか。九州大学ルネッサンスプロジェクトは重要な柱ですか。

石橋 ルネッサンスプロジェクトは、持続的な人材育成のプランとして非常に重要な計画です。高校、大学の学部学生、大学院生、そして研究者と、切れ目なく支援する人材育成プランです。現在の課題の一つは、大学院生が少ないことです。修士まではとるが博士課程に進まない人が多い。医学部でも、学位をとるより専門医になって開業し、経済的に裕福になろうといった志向が先に立ってしまうことがある。「末は博士か大臣か」という時代ではなくなってしまったのでしょうか。

この点は、企業とも組んで資金面や研究のための土壌を整備しないとイケません。博士課程を修了していると給料が上乘せされるなど、なにかしらのインセンティブをつくっていく必要もあるでしょう。「博士」の地位を上げていかないと、将来の基礎研究力がだめになってしまいます。先程のカイコの研究もそうですが、基礎研究は重要な基本です。

2020年、生物の遺伝子の世界で「ゲノム編集」の新技术を開発したアメリカの学者にノーベル化学賞が



贈られましたが、この技術に欠かせない発見をしたのが、九州大学大学院農学研究院の石野良純教授です。ゲノム編集技術のなかで重要な働きを担う CRISPR（クリスパー）と呼ばれている反復クラスターを 1986 年に大腸菌で初めて発見した石野教授はミスター・クリスパーと称せられています。

グローバルな視点とローカルな視点をあわせ持つ強みを

——日本の学生をみると、一般的に海外に出ようという姿勢が弱くなっているようですが、九大ではいかがですか。どのようなマインドを若い人に期待しますか。

石橋 海外に向けての姿勢は重要です。私も若い頃、南カリフォルニア大学に留学しました。その時の経験が自分のキャリアに大きな影響を与

えています。今はネットでどんな情報でも入手できますが、それでも実際に現地に赴くこととは全然違います。学生には海外に目を向けてほしいですし、共創学部では留学を義務づけています。

また、「なぜ九州大学に来たか？」が、はっきりしない学生も結構います。大学の教育は能動性が必要ですから、目的意識を持ち、自分から課題を見つけて解決するという姿勢が大切です。この点、共創学部では課題を見つけて解決するという方法をとっています。これにはさまざまな知識や方法が必要です。

初代の総長を務められた、山川健次郎先生は、「……修養が広くなければ完全な士と云う可からず」と言っておられます。つまり、専門だけでなく、横に広がった知識があつてこそ専門性がいきるということです。

これは今の時代にも必要なことです。
——近隣の自治体である久山町との
歴史ある医学研究という例は有
名です。地元の自治体、地域と
はどのような関係、連携を考え
ていらっしゃいますか。

石橋 1961年に始まった「久山スタ
ディ」は、福岡市に隣接する久山
町とともに、九州大学が日本人の脳
卒中の実態解明を目的として行っ
てきた疫学調査で、地道に忍耐強く作
り上げられた調査研究環境により今
では世界的に高い評価を得ています。
1990年代、私も加齢黄斑変性症や
糖尿病網膜症の調査研究等でかわ
った経験がありますが、海外の研究
者は久山スタディの基盤があること
を羨ましがっていました。

産学官連携に関しては、これによ
り盤石な財政基盤と研究の広がり
を目指し、九州大学を中心に国際学術
研究の拠点にしていきたいと考えて
います。九大伊都キャンパスは全体
の8割が福岡市、2割が糸島市に
あります。糸島市、福岡市、福岡県
という自治体との関係を大事にしない
といけません。今、自治体とはさま
ざまな点で協議しています。

その一つとして今回、福岡市の職
員だった方に女性理事として来て
いただき、また、福岡県からも監事
として女性に参加していただいで
います。福岡市はとても元気の地域
です。今、九大箱崎キャンパスの跡地での

街づくりの開発が進んでいます。こ
こでも、九州大学、福岡市、都市再
生機構が連携しています。

——地理的にアジアとの関係も重要
視されていますね。

石橋 九州大学は、アジアの玄関口
といわれる福岡という場所柄、古く
からアジアと深い関係があります。
関連の研究も盛んで、アジア圏の卒
業生も多く、留学生や交換留学の数
も顕著です。福岡市、福岡県、九州
経済連合会もアジアを注視していま
す。その意味で色々とアジアの機関
と共同で研究をしてきましたし、今
後も続ける方針です。アジアを経由
して、世界へとつなげていきます。
2019年、アフガニスタンで銃弾に
倒れた中村哲先生は本学の卒業生で
特別主幹教授でもありました。アフ
ガニスタンで医療活動をするるとも
に、人々が平和に暮らすために必要
な灌漑用水までも作ってしまった彼
の行いは、その行動力とそれを支え
た精神性の両面から私たちの誇りで
あり、また目標です。

友と語り、学び、人間力を高め た九大時代

——石橋総長は九大の卒業生ですが、
なぜ九大を選んだのでしょうか。
九大はどんな大学でしたか。

石橋 実は私が入学した1969年は、
東大の安田講堂事件のあった年で学
生運動が激しく、東大の入試も中止

になりました。九大でも学生ストライキがあり半年間授業がありませんでした。しかし、今とは違って、友達と語り合う時間はたくさんありました。

九大の良さは、頭だけでなく人間力が養えるような環境があるところです。対話力や自己制御力などを高めることができます。2019年、日本経済新聞社と日経HRによる調査で、企業の人事担当者が評価する大学として、総合的に九州大学が1位になりました。行動力や独創性などが評価されたと記憶しています。

私は長崎県の平戸の出身で、父親が眼科の開業医でした。福岡の中学、高校へ行き、九大医学部に入りました。本当は脳外科に進みたかったのですが、父と懇意の眼科教授からの勧めもあって、眼科に進みました。人が得る情報の80%は目から入ります。眼科疾患は治療によりQOLが著しく改善されますから医師とし

てやりがいがありました。今は眼科医になってよかったと思っています。
——オフタイムはどのように過ごされていますか。

石橋 私はスポーツが好きで、野球は結構やりましたし、見るのも好きです。学生時代は卓球部のキャプテンとして国公立大学の卓球の大会で優勝したこともあります。昔は卓球という地味なスポーツというイメージがあり、卓球部というのが嫌でしたが（笑）。留学中はよくテニスをしました。

——最後に在校生へメッセージをお願いします。

石橋 「皆さんはなぜ九州大学で学ぶことを選んだのか」ということを折に触れて考え、自分の学びの原点を意識してほしいと考えています。自分で決めた学びを深め・やり通し、健全な人格を形成し、社会活動につなげてほしいです。九州大学が総力で支えます。

学士会・九州学士会共催 九州大学・九州大学同窓会連合会後援

九州講演会

「医学修行と文学修行」 帚木蓬生氏（作家・精神科医）

日時：2021年3月13日（土）14時～

場所：九州大学 西新プラザ
（福岡市早良区西新2-16-23）

参加費：無料

申込：学士会事業課（area@gakushikai.or.jp）



学会会員証をご活用ください

3月1日発行の『学会会報』947号・『NU7』No.34に同封して、2021年度(令和3年度)版の学会会員証をお送りしています(終身会員の方は除く)。

学会会員証をご提示いただくと利用できるサービスをご紹介します。学会会員証をぜひご活用ください。

(普通会员向け会員証)

※毎年度、3月号と同封してお送りします。



●本会員証をご提示いただくことにより、各種利用を受けることができます。

会員番号									
氏名									

●本会員証は会費未納の方のみご利用となります。●本会員証は会費完納を証明するものではありません。●本会員証の紛失・盗用は責任を申し受けます。●本会員証の有効期間は来年度(4月1日～3月31日)です。

学生会館お問い合わせ先

会費・学生会 - 03-3292-5936 フェディング - 03-3292-5946
 館 用 - 03-3292-5938 良縁課営業部 - 03-3292-5941
 経理課(印刷部) - 03-3292-0880 印刷(印刷部) - 03-3292-0881
 印刷(印刷部) - 03-3292-5935 印刷(印刷部) - 03-3292-3960

(終身会員向け会員証)



一般財団法人 学生会
 東京都千代田区神田錦町3-2A
 tel: 03-3292-5933
 www.gakushikai.or.jp

1. この会員証は学生会会費を納付したことを証明するものではありません。
2. この会員証は紛失・盗用は責任を申し受けます。
3. この会員証の有効期間は来年度(4月1日～3月31日)です。
4. この会員証は個人所有であり、譲渡はできません。
5. この会員証は、学生会の活動に利用させていただきます。

学会会員証提示で利用できるサービス



**学生会館レストランでのランチ・ディナー飲食、
 同伴者を含め10名まで10%割引**

※ランチは平日13時以降の来店に限り、セブンスハウスは除く。入店時に提示。



**「しがくのやど」(日本私立学校振興・共済事業団運営
 の会館・宿泊施設)の割引利用**



「東京国立近代美術館」の割引利用



**「大宅壮一文庫」(国内唯一の雑誌専門図書館。80万冊所蔵)
 の入館料が無料**



(終身会員のみ)

夕食会・午餐会食事時、ソフトドリンク一杯無料

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、ご案内のイベントも変更となる可能性がございます。最新情報は、各 Web サイトからご確認ください。

北海道大学

報 告

エア・ドゥ、初の女性パイロットは北大出身の 27 歳！



初の女性パイロットとなったのは、理学部卒業の星奈津美さん。「北海道は雪の影響を受けやすく、飛行機の運航には過酷な地域でもあり、絶対に必要な地域でもあるので、一便一便を確実に運航していけるよう、技量を磨いていきたい。」と抱負を述べています。

静内研究牧場の短角牛肉が「ふるさと納税返礼品」に登録されました

北方生物圏フィールド科学センター耕地圏ステーション静内研究牧場で飼養された短角牛の牛肉（ハンバーグ）が、日高郡新ひだか町の特産品として「ふるさと納税返礼品」に登録されました。

短角牛は脂肪分が少ないヘルシーな赤身肉が特徴の和牛で、静内研究牧場では、春から秋にかけては放牧のみで飼養し、放牧に出せない冬の間も、場内で収穫した

牧草と飼料用トウモロコシのサイレージを中心に与え、冬季および肥育時に給与する穀物の量も、通常我が国で肉用牛に与えられている量の 1/4 程度にまで減らすという、特色ある飼いをしています。

今回の登録を通して、家畜生産や畜産食品について広く一般消費者の方々に知っていただくきっかけになればと考えています。

北海道大学病院と網走市で連携協定が締結されました



2020 年 10 月 20 日（火）、北海道大学病院と網走市で「市民の健康増進等に関する連携協定」が締結されました。

本協定は、市民の健康増進に関する企画・立案、市民への健康情報提供、網走市におけるスポーツ振興に医学的側面から寄与すること等を通して、本院と同市が網走市民の健康増進等に資することを目的としたものであり、北大病院が地方自治体と連携協定を締結するのは、2017 年の夕張市に続いて 2 例目となります。

東北大学

報 告

『災害ドキュメンタリー映画の扉 東日本大震災の記憶と記録の共有をめぐる』が刊行されました



東北大学東北アジア研究センター災害人文学研究ユニットが 2018 年から 2019 年にかけて開催してきた災害人文学研究会の記録集『災害ドキュメンタリー映画の扉 東日本大震災の記憶と記録の共有』が刊行されました。

をめぐって』(是恒さくら／高倉浩樹・編)が、1月に新泉社より刊行されました。

東日本大震災以降、東北大学ではそれぞれの専門家がさまざまな方法で災害復興や防災にかかわる実践的調査研究を行ってきました。災害人文学研究会では、毎回東日本大震災にかかわるドキュメンタリー映画を上映し、作品の監督などの制作者たちと、内容に関連する分野の研究者たちの対話を行ってきました。映画・映像による地域社会の防災力を、記憶・記録の継承と未来の災害予防の両方向に活かす方法論を探る実践の記録です。

萩生田文部科学大臣が東北大学を視察されました



2020年12月9日(水)、萩生田光一文部科学大臣が東北大学を視察されました。

はじめに、星陵キャンパスを訪問し、未来型医療を築き創造的復興の実現に取り組む「東北メディカル・メガバンク機構」を、続いて、青葉山新キャンパスに移動、2023年度中の運用開始を目指す「次世代放射光施設」建設地、国内初の100%民間拠出によるサイエンスパーク型産学連携拠点「国際集積エレクトロニクス研究開発センター」、文理医融合の実

践的防災学を創成する「災害科学国際研究所」を視察されました。

井上健康・医療戦略担当大臣が東北大学を視察されました



1月6日(水)、井上信治健康・医療戦略担当大臣が東北大学を視察されました。

今回の視察では、個別化予防と個別化医療による未来型医療を築き、創造的復興の実現に取り組んでいる「東北メディカル・メガバンク機構」(星陵キャンパス)を訪問、15万人規模のゲノムコホートの基盤となるスーパーコンピュータ、数百万本の試料を保管できる我が国最大級のバイオバンク、全ゲノム解析等のさまざまな解析に対応可能なシーケンズ解析装置等の施設を視察されました。

東北大学狩野文庫デジタルアーカイブシンポジウム「江戸に学び、江戸に遊ぶ」(講演動画)が公開されました



附属図書館では、文学研究科との主催、国文学研究資料館との共催により2020年12月20日(日)にオンラインで開催された標記シンポジウムの講演動画をYouTubeチャンネルにて公開しました。どうぞご覧ください。

東京大学

告知

東京大学医科学研究所附属病院第87回市民公開医療懇談会WEB動画



第1部「冬季に気をつける感染症と感染対策」

講師 亀田史絵氏(東京大学医科学研究所附属病院感染制御部/感染管理認定看護師長)

第2部「男性ホルモンと加齢」

講師 高橋さゆり氏(東京大学医科学研究所附属病院泌尿器科)

※詳細はQRコードからご確認ください。

特別公開「東大植物学と植物画—牧野富太郎と山田壽雄 vol.2」



期間 ~4月1日(木)

場所 インターメディアテーク
[COLONNADE3]

入場料 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

理学系研究科附属植物園ミニ企画展「小石川植物園の野鳥」



期間 ~3月31日(水)

場所 理学系研究科附属植物園本園
(小石川植物園)柴田記念館

入場料 無料(入園には入園料が必要です)
※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

**2019-2020年度東京大学
業務改革総長賞表彰式が開催
されました** 

2020年12月16日(水)、安田講堂
にて開催されました。今年度は、受賞者と

その関係者のみで開催されました。

表彰式では、選考された16課題(総
長賞3課題、理事賞3課題、特別賞
〔展開・実装型〕および「感染症対策貢
献型」を含む)10課題)および業務改革
に取り組む姿勢が特に優れた組織を表彰
する2課題(優秀奨励賞)に対し、五神
総長ならびに里見理事(業務改革担当)
から表彰状と副賞が授与されました。

名古屋大学

報 告 知

**第30回特別企画展「東日本
大震災から10年～必ずやっ
てくる南海トラフ地震にどう
備えるか」(バーチャル開催)** 

期 間 ～3月25日(木)

※詳細はQRコードからご確認ください。

バーチャルスペシャルギャラリートーク

【その1】第30回特別企画展「東日本大
震災から10年～必ずやってくる
南海トラフ地震にどう備えるか」

講 師 護雅史氏(名古屋大学減災連携
研究センター特任教授)

【その2】「東日本大震災に学び、南海ト
ラフ地震に備える」

講 師 福和伸夫氏(名古屋大学減災連
携研究センター教授)

**名古屋大学博物館 第26回
特別展「アフリカから東山キ
ャンパスまで 名古屋大学によ
る遺跡発掘からみる人類史」** 

期 間 ～4月10日(土)※日・月休館

時 間 10:00～15:00

(入館は14:30まで)

場 所 名古屋大学博物館 3階展示室

**名古屋大学医学部附属病院か
わらばん** 

全世界で猛威をふるう新型コロナウイ
ルス感染症。名古屋大学医学部附属病院
では患者さんや職員を守るために、さま
ざまな感染予防対策を講じています。感
染対策の専門家である中央感染制御部の
八木哲也教授と感染管理認定看護師の安
立なぎさ看護師長にお話を伺いました。
内容はQRコードからご覧ください。

京都大学

報 告 知

**第16回京都大学附置研究
所・センターシンポジウム京
都大学熊本講演会 京都から
の挑戦—地球社会の調和ある
共存に向けて「未知の原野を
行くコロナ禍を越えた新しい
世界へ」** 

開催日 3月6日(土)

場 所 くまもと森都心プラザホール

定 員 250名(先着順)

参加費 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

2020年度京大化学教室オンラインセミナー「化学で未来を考えよう～身近なものから感じる最先端の化学～」第4回



開催日 3月12日(金)

形態 オンライン開催

定員 100名程度

参加費 1,100円(税込)

※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

京都大学と合同会社シャネルR&Iとの共同研究で誕生した化粧品のオンライン記者発表が行われました



松田文彦医学研究科教授と合同会社シャネルR&Iは、ながはま0次予防コホートを利用した産学連携の共同研究を2014年に開始しました。そして、1,000名以上の女性の皮膚の状態を測定し、参加者のゲノム情報や健康関連情報と合わせて解

析する長期間の共同研究を行っています。今回、この共同研究から得られた新たな方向性である、「健康な肌とは」という視点から、それに関連する遺伝的背景を特定、2020年12月9日(水)に、その共同研究成果を製品開発に活かした新たな化粧品「ルブランセラム HLCS」を発表しました。

高大連携・入試広報ポータルサイト「LEOPARD」マスコットキャラクターの愛称が決まりました



高大接続・入試センターでは、高大接続・高大連携活動に関する申し込みや情報発信等をワンストップで提供するために立ち上げたポータルサイト「LEOPARD」のマスコットキャラクターを制作し、高校生から愛称を募りました。選考の結果、兵庫県立尼崎小田高等学校3年生の鍛弁笑香さんの愛称案「レオメ」に決定しました。

大阪大学

報 告 知

国立大学附置研究所・センター会議第2部会シンポジウム「コロナ新時代における蛋白質科学研究」オンライン配信



配信期間 ~11月30日(火)

形態 動画配信(YouTube)

※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

大阪大学女性大学院生交流会優秀発表賞表彰式が行われました



2020年12月21日(月)、総長室にて行われ、西尾章治郎総長から本賞を受賞した4名の女性大学院生に、表彰状と副賞の目録が手渡されました。

大阪大学では、女性大学院生の育成、研究力向上および博士後期課程への進学後押しを目的に、ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)事業の共同実施機関・協力機関の企業や研究機関との連携により、理系女性大学院生と企業等との交流会を開催しています。受賞者につきましては、QRコードからご確認ください。

OUVC2号ファンドが設立されました



大阪大学の100%出資子会社である、大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社(OUVC)が、1月1日付でOUVC2号投資事業有限責任組合(以下「OUVC2号ファンド」)を設立しました。大学は、このファンドに対し65億3千万円の出資を行います。

シンポジウム「コロナ新時代 安全、安心、いのち輝く社会に」が開催されました



1月9日(土)、グランキューブ大阪にて対面とオンライン配信により開催されま

した。会場には約100名、オンラインからは全国から約200名の参加がありました。

当日は、西尾章治郎総長からの開会挨拶に始まり、学内、企業、行政の多方面からの方に講師を務めてもらい、金田安史理事・副学長の挨拶で閉会しました。

九州大学

報告

第17回(令和2年度)芸工祭が開催されました



2020年11月13日(金)～15日(日)の3日間開催され、昨年度来場者数の2倍を超える3,664名の参加がありました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、史上初の“オンライン芸工祭”として、各企画の学生は、ライブ配信やWebサイト上での作品公開で成果を発表しました。

芸工祭公式ホームページより、各企画の作品をご覧ください。どうぞご覧ください。

西日本シティ銀行と九州大学との連携について



株式会社西日本シティ銀行と九州大学は2014年に組織対応型連携協定を締結して以来、地域企業の新規ビジネス創造に向けた連携を実施しています。

この度、「西日本FH Big Advance(以下「Big Advance*」)」のオープンイノベーションのパートナーに九州大学を迎え、大学が有する知的財産と地域企業を結びつけ、新規事業開発などの事業支援を開始することになりました。

*Big Advanceとは、企業が抱えるさまざまな経営課題にワンストップで応える「地域企業の成長支援プラットフォーム」のWebサービスです。

半導体生産技術国際シンポ AI技術コンテストで上位入賞しました



2020年12月15日(火)～12月16日(水)にかけて開催された半導体生産技術国際シンポジウム(International Symposium on Semiconductor Manufacturing: ISSM)において、「ISSM AI技術コンテスト2020～半導体製造現場データのAI活用～」の表彰式が行われ、九州大学学生(所属グループ含む)がSEM画像分類のAIアルゴリズムコンテスト部門で1位～3位を受賞しました。受賞者につきましてはQRコードからご確認ください。

「色覚の多様性に配慮した九州大学キャンパス案内図」が日本サインデザイン賞を受賞しました



九州大学伊都キャンパスのキャンパス案内図が、2020年度のSDA賞(日本サインデザイン賞)に入選し、九州地区賞を受賞しました。

今回受賞した案内図は、色覚の多様性に配慮したカラーユニバーサルデザインで、3色覚の方にも2色覚の方にも識別できるカラーデザインを実施したもので、2色覚向けの配色をデザインした後に、3色覚が馴染みやすい色に配色を考慮しています。

同窓会案内・開催報告

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、ご案内のイベントも変更となる可能性があります。最新情報は、各 Web サイトからご確認ください。

七大学同窓会共通

報告

こいつあ春から縁起がいいわえ ——巣鴨会の活動紹介 (5)

2020年冬から2021年正月にかけて、巣鴨会(旧七帝大系若手交流会)は、オンライン交流会ではイベント性を盛り込み、リアル交流会では新型コロナウイルス対策を講じつつ懇親会や初春歌舞伎鑑賞企画を行い、感染者を出すことなく絆を深めました。

1. 「Sugamo Online」について

2020年11月28日の「Sugamo Online Vol. 12」では、音楽プロデューサーの安藤広一さん(元ルースターズkey.)をゲストに迎え、ルースターズのエピソードやコロナ禍における音楽業界のあり方についてお話を伺いました。参加者からは、「『音楽をずっと聴いていると作りたくなる』というお話が印象的でした」などの感想が寄せられ



「Countdown Sugamo 2020 ▶ 2021」にて

ました。

12月26日の「Vol. 13」では巣鴨会の方が無事に2020年を過ごしたことに胸をなでおろしつつ、1年のあれこれを振り返りました。12月31日の「Countdown Sugamo 2020 ▶ 2021」では動画に合わせて年が改まる瞬間をみんなでカウントダウン。年明け直後に乾杯を行い、新しい年の訪れを祝福しました。

2. 代官山交流会について

11月14日、東京・代官山の「はいさいキッチン」で懇親会を行いました。新型コロナウイルス感染を避けるため参加にあたって検温を実施し、定員も収容可能人数の半数以下に。12人の方がイタリア風沖縄料理を囲んで大いに盛り上がり、コロナ禍におけるつかの間の平穏を楽しんでいました。終盤には3店目となる店舗を開店した方や誕生日を迎えた方にプレゼントが贈られ、和やかな雰囲気の花を添えていました。



サプライズ誕生日ケーキ
〔代官山交流会〕にて

3. 幹事より

幸い当日は天候にも恵まれ、屋外でイタリアン×沖縄がコンセプトのランチを楽しむことができました。とりわけ琉球パスタに舌鼓を打ちながら、沖縄や欧州の思い出話を花を咲かせたことが印象的でした。

新型コロナウイルスが猛威を振るう中で一時は開催が危ぶまれましたが、久保さん、森山さんをはじめ幹事・参加者の皆様のご協力により、充実したひと時を過ごせました。ありがとうございました！

ここ数カ月、私自身も巣鴨会に参加できていませんでしたが、アクティブな巣鴨会の動向を耳にした時は大いに勇気づけられました。次回以降、巣鴨会でどんな催しが開催されるか、楽しみにしております～。

(戸田千速さん・京都・経済)

4. 歌舞伎鑑賞について

緊急事態宣言で沈むみんなを元気づけたい！今の状況でやれる限りのことをやり抜きたい！

国立劇場の観客から新型コロナウイルス感染者が出でならず、歌舞伎鑑賞も自粛対象から外れていることに着目し、2021年1月16日、国立劇場で初春歌舞伎公演「四天王御江戸鎧」を鑑賞しました。歌舞伎に先立って開講されたレクチャーでは本作の見どころや歌舞伎ならではの表現技法が披露され、参加者も熱心に耳を傾けていました。歌舞伎公演では役者陣の「コロナ禍何する



新春の国立劇場

ものぞ」という気概あふれる演技に驚嘆の声が上がリ、「今まで観た歌舞伎の中で一番楽しかった」などの感想が寄せられました。

開催の前には、体調がすぐれない場合、参加を見合わせていただくよう呼びかけ、開催後も体調をヒアリング。参加者全員、元気に日常を送っていることを確認し、晴れやかに2021年の幕開けを飾りました。



歌舞伎レクチャーの様子

5. 国立劇場ご担当者より

今まで多くのイベント活動をされていた巣鴨会の皆様に、国立劇場の歌舞伎観劇をお選びいただき、このたびはありがとうございました。新型コロナウイルス感染対策の影響で、通常時よりもさまざまな制限がある中ではございましたが、笑顔でお帰りになる皆様をお見送りでき、歌舞伎の魅力を少しでも多くの方に伝えていきたい！と改めて実感した、私にとって忘れられない一日となりました。また皆様の笑顔にお会いできる日を楽しみに、国立劇場でお待ちしております。

(塚田頌子さん・国立劇場・営業部)

6. 巣鴨会へのお問い合わせ

1月現在、巣鴨会はオンライン交流会を随時開催し、リアル交流会についてもコロナ禍の動向を注視しながら開催の機会を模索しています。入会希望やお問い合わせは久保 (kubo@wind.ocn.ne.jp) までお願いいたします。

(久保真一 会員 九大・法・平15卒)

北海道大学同窓会

告知

天王寺動物園次期園長のご案内



獣医学部卒の向井猛氏が、4月より2年間の任期で大阪市立天王寺動物園の園長に就任されるというニュースがありました。詳細は、QRコード（大阪市広報HP）からご確認ください。

ほっかいどう同窓会オンライン講演会配信開始のお知らせ



ほっかいどう同窓会のオンライン講演会をYouTubeにて配信開始しました。市立札幌病院長の向井正也先生をお迎えし「新型

コロナウイルス感染症と市立札幌病院の対応」という演題でお話いただいた様子を公開しています。動画はQRコードからご覧ください。

報告

東日本恵迪寮同窓会令和3年新春寮歌歌い初めが開催されました



1月11日（月）、オンライン配信にて開催され、幅広い年代・地域から70名以上のリアルタイム視聴がありました。

本年は8月（山の日）の「草刈り寮歌祭」、10月初めの恒例の東日本の開識社・大寮歌祭の開催を予定しています。

東北大学同窓会

報告

理学萩友会オンライン保護者交流会2020が開催されました



2020年11月14日（土）、新型コロナウイルスの感染状況等を踏まえ、初となるオンライン（YouTubeによるライブ配信）で開催されました。

※当日の配信映像は、理学部・理学研究科YouTube公式チャンネルで公開する予定です。

「東北大学オンライン校友祭」特設サイトが開設されました



2020年12月15日（火）より、公開とな

りました。在学生へのインタビュー動画や卒業生による各同窓会の活動レポート、大学の「今」の取り組みとして、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進や国内大学初のベンチャー創出支援パッケージ「スタートアップ・ユニバーシティ宣言」の解説などさまざまなプログラムを一挙に公開しています。

YouTube「萩友会」チャンネルが開設されました



東北大学萩友会では、オンライン校友祭の開催をきっかけに校友のみならずからの動画投稿で運営するYouTubeチャンネルを開設しました。

東京大学同窓会

告知

地域同窓会のご案内

東京銀杏会第26回トップ・フォーラム



日時 3月13日（土）13:30～18:00

場所 学士会館202号室

テーマ 「コロナ後の世界、世界を覆うまだら状の秩序」

コーディネーター 久保文明氏（東京大学大学院法学政治学研究科教授）

パネリスト 齋木尚子氏（東京大学公共政策大学院客員教授）
川島真氏（東京大学大学院総合文化研究科教授）
池内恵氏（東京大学先端科学技術研究センター教授）

千葉銀杏会総会

開催日 4月に開催検討中
場所 東天紅

北海道銀杏会総会

開催日 4月に開催検討中
場所 ホテルオークラ札幌

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

東京大学地域同窓会連合会会長が交代しました

東京大学地域同窓会連合会会長の有馬朗人氏が2020年12月7日（月）にご逝去さ

れました（享年90歳）。後任には、吉川弘之元東京大学総長が就任されました。

埼玉銀杏会総会が開催されました



2020年11月6日（土）、埼玉会館2階パーティールームにて開催され、審議事項はすべて承認されました。

講演会では、小宮山宏氏（28代東大総長・株式会社三菱総合研究所理事長）から「プラチナ社会の実現～地球課題解決に向けた未来戦略」との演題で、お話いただきました。

鎌倉淡青会年次総会が開催されました



2020年11月21日（土）、新型コロナウイルスに対する3密を避けるため、講演会のみ、会場も鎌倉商工会議所ホールに変更して開催されました。

名古屋大学同窓会

告知

令和3年度名古屋大学鏡友会代議員会・総会・講演会・懇親会



日時 5月29日（土）15:00～19:00
場所 ルプラ山王

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

農学部同窓会50周年記念企画「同窓生からの寄稿文」を公開しました



新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、「農学部同窓会50周年記念祝賀会」は開催することができませんでした。そこで、卒業・修了50周年を迎えられた同窓生の方に寄稿文の執筆をお願いし、お寄せいただいた思い出、随想、在校生へのエールを公開することにしました。

京都大学同窓会

報告

第19回京都大学同窓会若手会年次総会が開催されました



2020年12月6日（日）、京都大学同窓会・学士会共催、七大学若手会との合同で、学士

会館にて開催、20名の参加がありました。

総会に続いて、ソーシャルディスタンスに配慮した広い会場で、昨年逝去された許志国前会長を偲ぶ会が行われ、オンライン参加者を含め34名の参加がありました。

京都大学土木会「2020 椿の 会学生・OG オンライン交流 会」が開催されました



2020年12月12日(土)、オンラインにて開催され、学部1回生～修士課程2回生

までの学生8名、国内外の卒業生12名とその子ども6名の参加がありました。本イベントは、これまでに開催した現役学生向けの「キャリア支援交流会」および「OG交流会」を統合したものです。

大阪大学同窓会

報告

2021年、大阪大学は創立90 周年、大阪外国語大学は創立 100周年を迎えます



大阪大学は、本年5月1日(土)に創立90周年を迎えます。また、2007年に統合した大阪外国語大学にとって同年は創立100周年を迎える年にあたります。

この記念すべき年を迎えるにあたり、「想い つなげる つむぎあう」をスローガンに、地域の方々や企業の皆様に向けた魅力あるさまざまなイベントを、大阪大学発祥の地である中之島、さらに吹田、豊中、箕面の各キャンパスにおいて開催予定です。

大阪大学は、モットーとして「地域に生き世界に伸びる」を掲げ、社会との共創に

より世界屈指のイノベティブな大学を目指して参ります。

報告

大阪大学ホームカミングウィーク 2020～大阪大学の集い@ オンライン～が開催されました



2020年11月28日(土)～12月5日(土)に、開催されました。

本イベントは、大阪大学・大阪外国語大学の卒業生、教職員など、阪大ファミリーが集うイベント「ホームカミングデイ」「大阪大学の集い in 東京」を、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためオンラインで初開催したもので、期間中、特設ウェブサイトにて、動画配信およびオンラインで交流会が行われました。

九州大学同窓会

報告

九大学部生との交流会が開催 されました



2020年12月25日(金)、九州大学法学部情報法ゼミ(成原ゼミ)と国際取引法ゼミ(松井ゼミ)の学生と交流を深め今後の東京方面への志望学生の本人含む窓口的役割を果たしてもらおうべく3年生を主体に集まってもらい、交流会が開催されました。

経済学部同窓会関西支部秋の見 学会が開催されました



2020年11月14日(土)に開催され、17名の参加がありました。今回は、秋の紅葉見学に京都の嵯峨嵐山やNHK大河ドラマ「麒麟がくる」で話題の明智光秀ゆかりの地である亀岡をめぐるしました。

東風会 2020年度総会中止の お知らせ



新型コロナウイルス感染症の影響で、2020年度の東風会総会は懇親会とともに中止となりました。来年度は開催できる様に願っています。

会員著作物紹介

日本経済新聞出版

『あるものでまかなう生活』

私たちは多くの物を持っているのに、なぜ買ってしまうのか。「あるもの」とは、自分が手に入れたものや、親・先祖から受け継いだ物だけでなく、自分の資質も指している。経済を回すことができるのは、自然環境の恵みあつてのことだ。大量販売・大量消費の時代はもう終わった。SDGs（持続可能な開発目標）や循環経済（サーキュラー・エコノミー）、リジェネラティブ（再生可能性）な暮らしと働き方が問われる現代に必読の一冊。

（井出留美 会員 東大・農修・平27）



『コミュニケーションのモノサシ』

コロナ禍で、新しいコミュニケーションスタイルが求められている。しかし、人のコミュニケーションの基本が変わってしまうわけではない。この本は心理職としての筆者の経験と心理学の理論の融合を図り科学的にコミュニケーションスキルのエッセンスを学び身につけることができる構成になっている。効率的な情報伝達・共有を求める人のみならず、新常态の中で人間関係に悩んでいる人、爽やかな人間関係の構築と自己の成長を目指す人にもぜひ読んでいただきたい。

（三尾真由美 会員 阪大・小児博・平30）



同友館

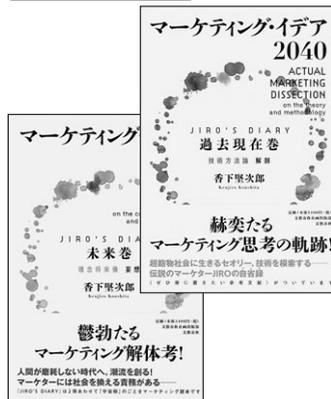
『マーケティング・アイデア 2040 〈JIRO'S DIARY 過去現在巻〉技術方法論解剖&〈同未来巻〉理念将来像妄想』(上・下巻)

国際コングロマット企業の新製品開発担当および市場調査会社リサーチャー等におけるマーケティング活動約40年の経験から、商品開発・リサーチ・戦略企画等大半の既存技術・方法論を実務視野から解剖し、2040年においても意味ある形で存在しうる「マーケティング学」の姿とその基本コンセプトを探索する。

共に文藝春秋企画出版部・2020年4月刊行・各751頁・850頁。

（香下健次郎（筆名：香下堅次郎）会員 京大・文・昭41）

文藝春秋企画出版部



『食料危機 パンデミック、バッタ、食品ロス』

ノーベル平和賞を受賞した国連世界食糧計画によると、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、極度の食料不安を抱える人は2億7000万人に上ると推計されている。この深刻な食料危機はなぜ発生しているのか。食品ロスの専門家が膨大な情報を分析して解説し、さらに対策として昆虫食や培養肉などについて取り上げる。

『バッタを倒しにアフリカへ』（新書大賞受賞）の著者、前野ウルド浩太郎氏など専門家へのインタビューも収録。

（井出留美 会員 東大・農修・平27）

PHP 研究所



プレジデント社

『命の経済—パンデミック後、新しい世界が始まる』 ジャック・アタリ (著)

古代から現代まで、感染症は社会と経済の構造に変化をもたらし、世界の勢力図を描き換えてきた。そして二〇二〇年初頭、アジアの一都市で発生した感染症は爆発的に広がり、前代未聞の事態を引き起こした。

ヒトとモノの移動が制限される中、未来の個人、企業、国家は何を指針としていくべきか。

博覧強記のアタリ氏がロックダウン下のフランスで書き上げ、日本語版刊行を前に、最新のデータに基づく加筆を行った渾身の一冊。

（訳：石井理美（筆名：坪子理美）会員 東大・理博・理修・理・平21）

中央公論新社

『シークレットサービス—レーガン大統領の命を救った男』 ジェリー・パー (著)

米国映画に登場するシークレットサービスは大統領や外国からの要人の警護に当たる。

著者はカーター、レーガンをはじめ中枢の人々を守る立場にあったがその回顧録である。

1981年3月の白昼起きたレーガン狙撃で主任警護官だった著者は、大統領を車へ押しこんで病院へ運ぶ。その判断が命を救ったが、状況描写は克明。75年の昭和天皇訪米も担当したが、当時、在米大使館員で著者とその準備に当たった者の翻訳による。

（訳：立花昌雄 会員 東大・法・昭35）



会 員 の 声

わたしは心を開けない。

「あなたは心を開かない。」

この言葉を何度か受けた事がある。自覚はあるし、分かってはいても、そう簡単に改善できない事もある。

その理由が2つある。

1つは親から小さい頃に、「兄ちゃんはあまり弱音を吐かないけど、お前はすぐ口に出る」と言われた事。比較されて悔しかったが、要領の良い兄の前に、繊細で不器用な私に抗う力はなかった。出した結論は“余計な事は言わない”。親に話す内容は、事前に仕分けていた。もう1つは、いじめられた事。良い人過ぎたり、優しく過ぎたりする人は損をする。田舎の学校で、親が大学教授で、繊細で不器用な性格で、かつお利口な優しい子供はカモでしかない。誰かが仮面を被って、孤独な心を開かせようと企み、まふまとそれに乗れば、梯子を外されて崖から落ちるだけだろう。



高校の時、県内有数の進学校にいた私は、深海の海底に沈んでいた。それでも酸素を吸おうと、休み時間も机で抗っていた。同級生は私の前で、「本当に無駄な努力が好きだな」と鼻で笑った。就活の佳境を迎えていた大学院生時代のある時、とある先生に「基礎学力が無い、違う大学から来た院生が、なぜ北大生と同じレベルの就活をするのか?」と言われた。どちらも言われる所以は無いが、なぜか飛んでくる言葉の矢に悩まされた。嵐が過ぎ去るまで、自信と口数を減らさざるを得なかった（実際はよく喋るので、陰鬱ではなかったが）。

社会人になって気づいたが、生きていくために必要な能力は演技力で、その習得は極めて順調だった。しかし、それはどこか虚無が漂う。友人にも好きだった人にも、親しくしてくれた人にも「あなたは心を開かない」と言われた。残酷に好意を台無しにした事も複数あるのだろう。後で気づいてズキッと鈍く痛んだ事もある。その度に、自分の優柔不断を呪いながら、しかし誰にも何も言わずに仕事に戻った。

最近、美しい画が撮りたくて、最新のミラーレスを買った。Carl Zeissのレンズもさつき届いた。せめて、自分が捉える世界は美しくありたいと思う。もう、自信を太陽の下に晒しても良いだろう。

(原康人 会員・学士会 YELL 運営委員 北大・工修・平 21)

『NU7』では、原稿を会員の皆様から募集しています。発行部数は5万部以上、会員以外の方にも広く配布しています。たくさんのご投稿をお待ちしています。

表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル以上のカラー・縦組み写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

会員通信

会員著作物紹介	著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。
会員ギャラリー	絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。
会員活動報告	会員同士の交流やイベントの報告内容（600字以内）・写真（1～2点）をお送りください。
会員の声	テーマは自由、800字以内（写真掲載希望の場合、写真は1点・600字以内）にまとめて、お送りください。

同窓会「開催告知」及び「開催報告」

開催告知	同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先（問い合わせ先）をお送りください。
開催報告	開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）をお送りください。

投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、広報渉外課までメールにてお送りください。

送付先

koho@gakushikai.or.jp

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。
- ※著作物・絵画等は、学士会館への展示も可能です。詳細はお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、ご案内の講演会やイベントを中止、または延期にする場合がございます。最新情報は、学士会公式サイトをご確認ください。

告知 学士会主催



夕食会・午餐会

(2021年
3月～5月)

[場所] 学士会館

[参加費] 4,000円(講演のみ2,000円)

◎**夕食会** (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

3月10日(水) 佐竹 健治氏 (東京大学地震研究所所長)

「東日本大震災から10年～超巨大地震・津波の理解はどこまで進んだか？」

1982年北海道大学理学部卒業。1987年理学博士(東京大学)。米シガン大学地質科学科助教授、工業技術院地質調査所主任研究官などを経て、2007年産業技術総合研究所活断層研究センター上席研究員。2008年東京大学地震研究所地震予知情報センター教授。2019年から現職。平成24年度文部科学大臣科学技術賞、地震学会論文賞、EPS Excellent Paper Award 2016、AOGS Axford medal、防災功労者防災担当大臣表彰など受賞歴多数。

4月9日(金) 川合 眞紀氏 (自然科学研究機構理事/分子科学研究所長)

「表面科学の奥深い世界」

1975年東京大学理学部卒業。1980年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了、理学博士(東京大学)。日本学術振興会奨励研究員、理化学研究所主任研究員を経て、2004年東京大学大学院新領域創成科学研究科教授。2010年理化学研究所理事。2016年自然科学研究機構分子科学研究所長。2018年日本化学会会長。2019年自然科学研究機構理事。猿橋賞、The Gerhard Ertl Lecture Award、米国真空学会 Medard W. Welch Award、紫綬褒章、ロレアル・ユネスコ女性科学賞、Fellow of the Royal Society of Chemistry (FRSC)、日本学士院賞など受賞歴多数。

5月は休会です。

◎**午餐会** (12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

3月22日(月) 唐澤 昌宏氏 (国立工芸館(東京国立近代美術館工芸館)館長)

「つくり手の言葉から作家(表現)の工芸を考える」

1987年愛知県立芸術大学美術学部卒業。1989年愛知県立芸術大学大学院美術研究科修士課程修了。愛知県陶磁資料館学芸員を経て、2003年東京国立近代美術館主任研究員。2010年工芸課長。2020年より現職。菊池財団現代陶芸論文賞、第39回小山富士夫記念賞を受賞。主な企画・監修に、「現代の陶芸 1950-1990」、「現代陶芸の若き旗手たち」、「現代工芸への視点—茶事をめぐって」、「青磁のいま—受け継がれた技と美 南宋から現代まで」、「The 備前一土と炎から生まれる造形美—」。

4月20日(火) 中尾 武彦氏 (みずほ総合研究所理事長/前アジア開発銀行総裁)

「アジア経済の展望と中国との向き合い方」

1978年東京大学経済学部卒業。1982年米カリフォルニア大学バークレー校にて経営学修士。大蔵省入省後、大阪国税局泉大津税務署長、証券局、主税局、国際金融局の課長補佐などを歴任し、1994年IMF(国際通貨基金)政策企画審査局審議役に出向。1997年大蔵省に復帰後、銀行局金融会社室長、財務省国際局国際機構課長、主計局主計官(外務・経済産業・経済協力担当)、国際局開発政策課長などを経て、2005年在米国大使館公使。2009年財務省国際局長。2011年財務官。2013年アジア開発銀行総裁。2020年より現職。

5月20日(木) 永井 良三氏 (自治医科大学学長/宮内庁皇室医務主管)

「日本の医療提供体制の課題と展望」

1974年東京大学医学部卒業。米バーモント大学生理学教室客員准教授、東京大学医学部第三内科助教授、群馬大学医学部第二内科教授などを経て、1999年東京大学大学院医学系研究科内科学専攻教授。2003年東京大学医学部附属病院病院長。2009年東京大学トランスレーショナルリサーチ機構長。2012年自治医科大学学長、東京大学名誉教授。2019年宮内庁皇室医務主管。ベルツ賞、日本医師会医学賞、紫綬褒章、European Society of Cardiology (ESC) Gold Medal、武見記念賞など受賞歴多数。

詳細は、学会公式サイトまたは事業課まで。

TEL:03-3292-5955

MAIL:koenkai-info@gakushikai.or.jp

告知



『學士會会報』947号(2021年3月発行)のご案内

※編集の都合により、内容が変更になる場合があります。

2021年3月1日発行の『學士會会報』947号は、下記の内容を掲載しています。

■講演録■

「わが国から胃がん撲滅を目指す戦略とその成果」(10月夕食会)

浅香 正博氏(北海道医療大学学長/元北海道大学病院長)

「台風の強度測定と予測精度の向上に向けた航空機観測最前線」(10月午餐会)

坪木 和久氏(名古屋大学宇宙地球環境研究所教授)

「『平常への復帰』? 一大統領選挙後の米国政治と日米関係の行方」(11月夕食会)

久保 文明氏(東京大学大学院法学政治学研究科教授)

「習近平体制の今後と日米中関係」(11月午餐会)

國分 良成氏(防衛大学校長)

■随想■

「選択的夫婦別姓制度に思う」

樋口 恵子氏(東京家政大学名誉教授、女性未来研究所名誉所長)

告知 学士会主催



第42回関西茶話会

14:30～講演会
15:30～質疑応答

[場 所] 京都大学楽友会館
[参加費] 2,000円

2021年4月17日(土) 伊藤 美千穂氏 (京都大学大学院薬学研究所准教授)

「医薬品と食品のはざまにあるものー健康食品ってなんですか?ー」

1992年京都大学薬学部卒業。1994年同大学院薬学研究科修士課程薬学専攻修了。1996年京都大学薬学部助手。1999年薬学博士(京都大学)。2002年ワシントン州立大学生物化学研究所留学。2003年京都大学大学院薬学研究科助教授。2007年同准教授。現在に至る。



詳細は、『學士會會報』947号または関西事務所まで。

T E L:075-771-1191 (火水木金 10:00～16:00)

MAIL:kansai-info@gakushikai.or.jp

※新型コロナウイルス感染症予防の観点より、通常より定員を減らして開催いたします。

告知 学士会主催



若手茶話会 (ドカフェ・読書会・ミニプレゼン会)

[場 所] オンライン予定
[参加費] 無料

2021年3月27日(土)(予定)・4月25日(日)(予定)

毎月原則最終土曜日に開催する若手向けの茶話会。参加者を45歳以下の若手会員に限定した少人数制の“カタリバ”として「ドカフェ」「読書会」「ランチ会」などの交流会や、同世代のメンバーの仕事や趣味などの知識をプレゼンターとして披露する“マナビバ”として「ミニプレゼン会」を開催しています。



詳細は、学士会公式サイトまたは会員支援課まで。

T E L:03-3292-5932 MAIL:contact@gakushikai.or.jp

報告 学士会主催



「新年祝賀会 2021」開催報告

[場 所] 学士会館

2021年1月5日(火) 12:30～14:45

佐々木毅理事長による新年の挨拶、米澤賢一会員(学士会村雨会世話人代表)による謡曲の後、小惑星探査機「はやぶさ2」でミッションマネージャを務める吉川真氏が、「はやぶさ2地球帰還～挫折から掴んだ成果」との演題で講演を行いました。



講師の吉川真氏

コロナ禍の日本に希望をくれたカプセル地球帰還の話はもちろん、「はやぶさ2」立ち上げ時の苦労や成功へのキーワード等、壮大なプロジェクトの中心メンバーならではの貴重な体験談に会場が沸きました。



講演風景

学士会主催講演会、動画配信開始のご案内



学士会会員交流サロン「謝恩の情」にて、学士会が主催した講演会の動画(主に夕食会・午餐会)を配信中です。動画は、右記のQRコードからご覧ください。



※正会員、学生会員限定のサービスです。

※正会員の方のログインID・パスワードは、どちらも会員番号9桁の数字です。

■現在配信中の主な動画■

「新年祝賀会 2021」(2021年1月5日(火)開催)

講師 吉川 真氏(「はやぶさ2」プロジェクトチーム ミッションマネージャ)

演題 「はやぶさ2地球帰還～挫折から掴んだ成果」

『學士會會報』デジタルアーカイブ公開中です



学士会会員交流サロン「謝恩の情」にて、946号(令和3年1月発行号)までの『學士會會報』デジタルアーカイブを公開中です。最新発行号の1号前まで、常に公開しています。デジタルアーカイブは、右記のQRコードからご覧ください。



※正会員の方のログインID・パスワードは、どちらも会員番号9桁の数字です。

「Web 名簿閲覧システム」公開しました



2月より「Web 名簿閲覧システム」の情報確認と変更のページをご利用いただいておりましたが、3月より「会員検索」ページまで機能を拡大して、公開いたしました。ご知友の検索もWeb上で行えるようになりましたので、どうぞご活用ください。



ログイン方法等は、「学士会 Web 名簿閲覧システムご利用の手引き」(本誌38・39頁)をご参照ください。

初期ID・パスワードは、前号に同封しております。ご不明な場合は、会員企画課(03-3292-5933 / member@gakushikai.or.jp)までお問い合わせください。

報告



ロケ・ニュース (2021年1月～3月)

学士会館でロケが行われ、2021年1月～3月に放映された内容を抜粋してお知らせします。

◎TBS テレビ火曜ドラマ「オー！マイ・ボス！ 恋は別冊で」
/ 2021年2月2日(火) 22:00～

[ロケ場所] 210号室・203号室

学生会員の皆様からのアイデア募集しました！

「学士会コンペ」～学士会（クライアント）が学生会員

学士会では、これからの学士会を背負って立つ学生会員を対象に、新しいアイデアやご意見を伺おう！と、「コロナ禍に思う同窓会組織のこれから—学士会というコミュニティの活かし方—」というテーマで「学士会コンペ」を開催、複数のアイデアを頂戴しました。

そのアイデアの中から、現役でコンサルティング業務に携わる若手会員3名が審査員となって、まずは書類選考で2作品を選出、12月5日（土）に開催された「学生の集い（オンライン）」でのプレゼン審査により、以下の通りグランプリ・準グランプリが決定しました！

👑 「学士会の持続的発展に向けた実行プラン ～会員数拡大・エンゲージメント向上・サービス拡充の三本の柱による学士会コミュニティの持続的発展～」

名和宏晃さん（東京大学公共政策大学院修士1年）

👍❤️ 資料の完成度が非常に高い！！

🏆 「学士会に新しい風を」

👍❤️ メンバーの距離を超えてまとめ上げた！

栗原考平さん（東北大学経済学部1年）・岡野太郎さん（名古屋大学経済学部1年）
山田弦輝さん（名古屋大学経済学部1年）・角田将淳さん（名古屋大学工学部1年）
貫定穂里さん（京都大学経済学部1年）・小林一輝さん（京都大学農学部1年）

学士会コンペ審査員



写真左より

蔡裕立 会員（東京大学工学研究科博士課程平成30年修了）

小原太 会員（東京大学工学部平成16年卒）

高橋祐作 会員（東北大学文学部平成29年卒）

「審査員講評・総評」

学士会コンペの審査員を担当した小原と申します。普段より学士会では、代議員や学士会の若手向けの会の企画や運営を行う「学士会 YELL」として活動しております。そのような経緯もあり、ありがたいことに、今回学士会より審査員のお声がけをいただきました。

学士会コンペには6組の学生が企画提案書を提出してくれました。さすが、自ら名乗りを上げてきただけあり、6組とも学士会の有する課題の整理がしっかりできており、それを何とかしようとの熱い想いが伝わるものばかりでした。特に、今回優勝した企画提案は、視覚的にも構成的にも非常に分かりやすくかつロジカルな、極めて質の高い資料を単独で作上げたもので、審査員全員を驚かせました。また、準優勝した企画提案は、「自らが行動を起こす」内容となっており、気概やモチベーションの高さを感じさせる提案を、大学の異なる6人グループで力を合わせて作り上げたものでした。改めて学士会の会員の質の高さをひしひしと感じました。

これら2組については、企画提案書に沿ったプレゼンの場をオンラインで設けました（全国に散らばる七大学を対象に、このようなプレゼンの場を設定できるのはオンラインならではのメリットです）。いずれの組もしっかりと落ち着いた、また、ロジカルなプレゼンをされていました。将来のリーダーたる学生会員たちの頼もしさを感じることができる、実り多きイベントであったと思います。（小原太）

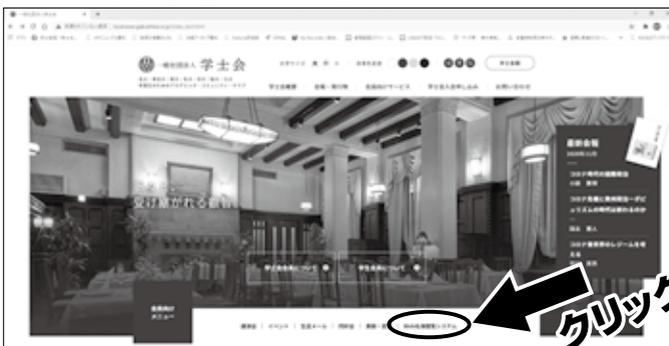
～3月より、Web版氏名録の公開も開始しました～ 学士会 Web名簿閲覧システムのご利用の手引き

学士会

検索

<https://www.gakushikai.or.jp/>から『Web名簿閲覧システム』に移動して、別紙のユーザーID/パスワードでログインしてください。

① 会員向けメニュー「Web名簿閲覧システム」をクリック



② 「ユーザーID／パスワード」を入力後、ログインをクリックしてください。

初回ログイン時には、メールアドレスと生年月日の登録が必要になります。

- ✓ ログイン後、ユーザーID／パスワードは自由に変更できます。
- ✓ 万一、変更したパスワードを忘れてしまった場合は、登録済のメールアドレスと生年月日で即時に再発行を受けることができます。

- ✓ セキュリティはシステム管理者にて十分に守られますが、各会員におかれましても、ご自身のID／パスワードは確実に保管していただきますようお願いいたします。

③ Web名簿閲覧システムには主に以下のような機能があります。

✓ ご自身の登録情報の確認と変更(プロフィール確認・変更)

NEW 学士会会員の検索・閲覧(Web版氏名録)

学士会会員の情報のうち、開示可とされたものを検索・閲覧することができます。

④ プロフィール確認と変更



(編集画面)

- 左メニュー「プロフィール確認・変更」からご自身のご登録状況を確認できます。
- 住所、勤務先などの情報はご自身でご変更いただけますようお願いいたします。
- 登録情報を会員にどの程度開示して良いか、ご自分で設定してください。「開示」「非開示」の設定ができます。

⑤ Web版氏名録の閲覧

左メニュー「会員検索」より、卒業大学・卒業・修了年、氏名、住所、勤務先等を検索し、本人が開示を許可した情報を閲覧できます。



3月から、会員の
検索が出来るよう
になりました!

スマートフォンからも
ご利用いただけます。



<https://member.gakushikai.or.jp/e-gakushikai/>



七大学生協 書籍ランキング BEST 5

期間：2021年1月1日～2021年1月31日

北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 人新世の「資本論」	斎藤幸平	集英社
	2 戦後民主主義 現代日本を創った思想と文化	山本昭宏	中央公論新社
	3 英文法再入門 10のハードルの飛び越え方	澤井康佑	中央公論新社
	4 アフター・リベラル 怒りと憎悪の政治	吉田徹	講談社
	5 民主主義とは何か	宇野重規	講談社
一般書	1 性の歴史IV 肉の告白	ミシェル・フーコー／フレデリック・グロ	新潮社
	2 戦後経済学史の群像 日本資本主義はいかに捉えられたか	野原慎司	白水社
	3 縁食論—孤食と共食のあいだ	藤原辰史	ミシマ社
	4 現代民主主義思想と歴史	権左武志	講談社
	5 エマニュエル・トッドの思考地図	エマニュエル・トッド	筑摩書房

東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 フランクリン・ローズヴェルト 大恐慌と大戦に挑んだ指導者	佐藤千登勢	中央公論新社
	2 現代音楽史 闘争しつづける芸術のゆくえ	沼野雄司	中央公論新社
	3 コロナ危機の政治 安倍政権 VS. 知事	竹中治堅	中央公論新社
	4 貞観政要 全訳注	呉兢（編）	講談社
	5 リベラルとは何か 17世紀の自由主義から現代日本まで	田中拓道	中央公論新社
一般書	1 実務コメンタール児童福祉法・児童虐待防止法	磯谷文明／田野朔／水野紀子（編集代表）他	有斐閣
	2 デジタルエコノミーと課税のフロンティア	中里実／太田洋／伊藤剛志（編）	有斐閣
	3 礼教・契約・生存—明清史論集3	岸本美緒	研文出版
	4 独学大全	読書猿	ダイヤモンド社
	5 新時代の弁護士倫理	高中正彦／石田京子（編）	有斐閣

東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 民主主義とは何か	宇野重規	講談社
	2 英語独習法	今井もつみ	岩波書店
	3 人新世の「資本論」	斎藤幸平	集英社
	4 大衆の国民化—ナチズムに至る政治シンボルと大衆文化	ジョージ・L・モッセ	筑摩書房
	5 リベラルとは何か 17世紀の自由主義から現代日本まで	田中拓道	中央公論新社
一般書	1 サーキュラーエコノミー 循環経済がビジネスを変える	梅田靖（編）	勁草書房
	2 統計学を哲学する	大塚淳	名古屋大学出版会
	3 ディスタンクシオン—社会的判断力批判＜普及版＞	ピエール・ブルデュー	藤原書店
	4 独学大全	読書猿	ダイヤモンド社
	5 オンライン・ファースト コロナ禍で進展した情報社会を元に戻さないために	東京大学情報理工学系研究科（編）	東京大学出版会

名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 スマホ脳	アンデシュ・ハンセン	新潮社
	2 JR 上野駅公園口	柳美里	河出書房新社
	3 トポロジカル物質とは何か 最新・物質科学入門	長谷川修司	講談社
	4 人新世の「資本論」	斎藤幸平	集英社
	5 盤上の向日葵 (上)	柚月裕子	中央公論新社
一般書	1 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 7	Educational Testing	国際ビジネスコミュニケーション協会
	2 ゼロから作る Deep Learning	斎藤康毅	オライリー・ジャパン
	3 ゼロから作る Deep Learning 2	斎藤康毅	オライリー・ジャパン
	4 Python ではじめる機械学習	アンドレアス・C. ミュラー	オライリー・ジャパン
	5 図解でよくわかる核融合エネルギーのきほん	「核融合エネルギーのきほん」出版委員会 (編)	誠文堂新光社

京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 人新世の「資本論」	斎藤幸平	集英社
	2 英語独習法	今井むつみ	岩波書店
	3 中国の歴史 7 中国思想と宗教の本流 宋朝	小島毅	講談社
	4 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
	5 世界哲学史 別巻—未来をひらく	伊藤邦武	筑摩書房
一般書	1 推し、燃ゆ	宇佐見りん	河出書房新社
	2 縁食論—孤食と共食のあいだ	藤原辰史	ミシマ社
	3 接続層の導来圏と代数幾何学	上原北斗 / 戸田幸伸 (著)	丸善出版
	4 憲法学の現在地	山本龍彦 / 横大道聡 (編)	日本評論社
	5 統計学を哲学する	大塚淳	名古屋大学出版会

大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 JR 上野駅公園口	柳美里	河出書房新社
	2 東大教授が教える独学勉強法	柳川範之	草思社
	3 原子力の哲学	戸谷洋志	集英社
	4 自然界における左と右 上	マーティン・ガードナー	筑摩書房
	5 自然界における左と右 下	マーティン・ガードナー	筑摩書房
一般書	1 神話伝説集	ヒュグヌス	京都大学術出版会
	2 AI の倫理学	マーク・クークルバーク	丸善出版
	3 講義刑法学・各論	井田良	有斐閣
	4 入門アメリカ法	丸山英二	弘文堂
	5 TOEIC® L&R テスト 究極のゼミ Part 3 & 4	早川幸治 / ヒロ前田	アルク

九州大学生協中央図書館店+皎皎舎店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 理科系の作文技術	木下是雄	中央公論新社
	2 大学はどこまで「公平」であるべきか	橋本俊詔	中央公論新社
	3 リベラルとは何か	田中拓道	中央公論新社
	4 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
	5 デモクラシーの整理法	空井護	岩波書店
一般書	1 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 7	Educational Testing	国際ビジネスコミュニケーション協会
	2 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	3 有斐閣法律用語辞典 第5版	法令用語研究会 (編)	有斐閣
	4 統計学を哲学する	大塚淳	名古屋大学出版会
	5 政治参加論	蒲島郁夫 / 境家史郎 (著)	東京大学出版会

編 集 委 員 コ ラ ム

学士会では昨年5月から夕食会・午餐会の動画配信を行なっています。令和2年の講演会から少しだけ引用します。

「3.11が起きた時、僕は誰か答えを知っているのかと思ったら誰も答えられなかった。難しい漢字の読み方よりは、誰もどうしたらいいかわからない時にどうしたらいいか、解決の方法を学生に教えることが僕たちの義務」（「1月8日新春講演会」金田一秀穂先生）

「火葬場を建てる、看取りの家を建てるという段になると必ず住民が反対する。出版社は原稿に『死』の文字が入ると修正を要求してくる。我々の社会はなぜか死を暗い所に追いやって忌むべきものとしてしまった。死を健康に考えることが必要」（「12月10日夕食会」小堀嶋一郎先生）

「はやぶさ2」「大統領選挙後の米国」「習近平体制」「台風」「胃がん」「短歌」「チバニアン」など、日本の各分野の最前線的话题を和やかな雰囲気でご覧いただけます。ぜひご覧ください。
(編集委員：佐藤千恵子)

1月18日にスウェーデンの親友からメールが来た。「時折、自分の先入観を見直さねばならないと分かった時は嬉しいものだ。君も共感を持ったかい？」と。6日の米連邦議会・議事堂乱入事件の後に発信されたアーノルド・シュワルツネッガー氏のスピーチ動画を観てのことだ。

「トランプは人々をミスリードしてクーデターを企てたのです」

トランプは、民衆を扇動し、権力者が下からの不満の渦を煽り立て、暴力を行使させた。

今も尚、事件を支持したり、バイデンの勝利を拒む人が3割もいるという。民主主義と選挙制度が破壊されようとしている。この暴動を「対岸の火事」と見ることを戒めて「保身と冷笑」が悲惨な結果になる、と警笛を鳴らした。

権力者に踊らされてハーメルンの笛吹きについていった子供たちのように、皆いなくなってしまうかもしれないのに。
(編集委員：田村恵美子)

日本全国どこも不寛容やXX狩りで溢れているように感じられ、閉塞感をもたらすなあと思っています。

しかし、このXX狩りをしている人たちを指して不寛容である、という自称「寛容派」の人は果たして寛容なのか？ という命題は面白いと思う。不寛容派自体も寛容な心で認めることが必要なのではと思うけど、どうすれば良いのでしょうか？

個人的には、認めつつもそれを是正する必要があるのかなと思います。ただ、凄く難しいことだと思うので、このあたりを社会課題として解決してくれると非常に世の中のためになるのではないかと思います。

新型コロナの影響で緊急事態宣言が延長になった2021年2月初旬の日本の有様を見て思います。
(編集委員：吉積礼敏)

NU7 第34号

2021年 3月1日 発行

編集兼
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28

TEL：03-3292-5950

FAX：03-3292-2779

HP：https://www.gakushikai.or.jp/

MAIL：koho@gakushikai.or.jp

印刷所

大日本法令印刷株式会社

完全個室で家族のお祝い!

ファミリー お祝いプラン

2名様より
2時間制



入学、卒業、就職などお祝いにおすすめするプランです。一生に一度の大切な日や、ご家族のお祝い事に、楽しい会食はいかがでしょう!完全個室の広めのお部屋で、2名様よりご利用いただけるプランをご用意いたしました。

期間:2020年12月26日~2021年4月30日

料金:お一人様 10,000円

(西洋料理フルコース・ワンドリンク付き)

※料金には、ワンドリンクのお飲物が含まれております。

※消費税、サービス料全て込みとなっております。

【お祝いメニュー】

- ◆真鯛のマリネ プティレギュームとハーブ仕立て
- ◆南瓜のスープ
- ◆ロブスターのグラタン サフラン仕立て
- ◆牛フィレ肉のペリグール風
- ◆パニラたっぷり シェフのスペシャルアイス
- ◆コーヒー

学士会館

ご予約・お問合せ

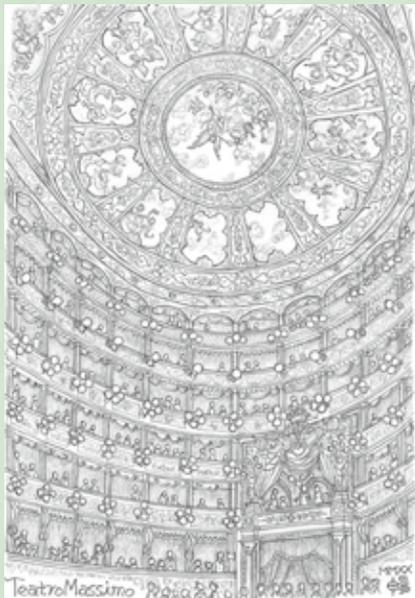
TEL 03-3292-5936

- 新型コロナウイルス感染症対策につきましては、国や都・区さらに業界団体が提言するガイドラインを踏まえ、積極的に取り組んでおります。千代田区の新しい日常店としての認証を受けております。





パレルモ (素描)

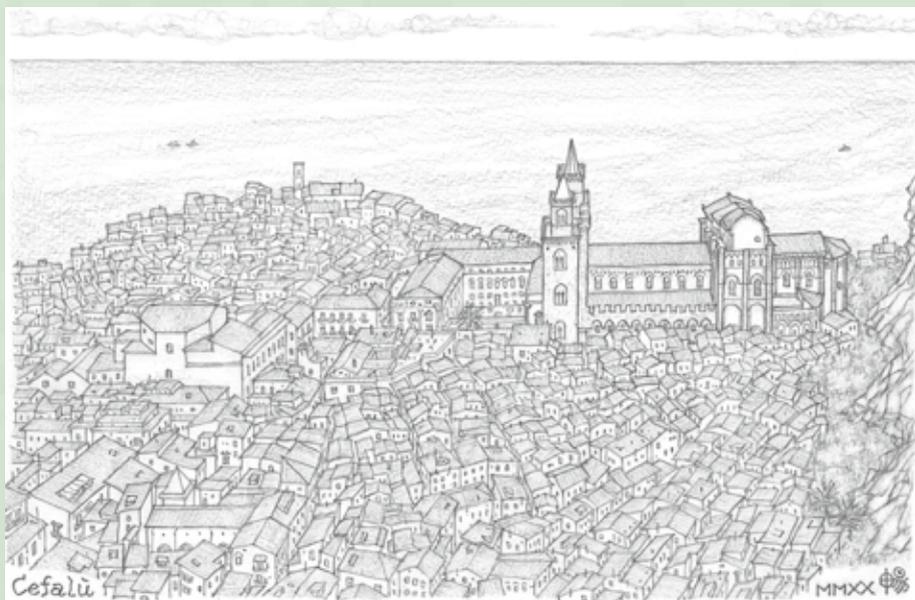


パレルモ (素描)

ギャラリー



パレルモ (素描)



チェファルー (素描)

学士会の紹介

学士会は、国立七大学（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約5万人からなる総合同窓団体です。

学士会の発端は、明治19（1886）年に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会。130年以上の歴史を持つ学士会は、現在、七大学特別協賛をはじめとした七大学への支援や、七大学同窓団体との連携、会員向けに様々なサービスを展開しています。



会員資格

七大学の卒業生（学士・修士・博士）

七大学の教職員（教授・准教授・助教など）

七大学の学生

※詳細は、学士会公式サイト「情報公開」の定款をご覧ください。

※学生は、学生会員への登録になります。登録料は無料です。

会費

入会金なし、年会費4,000円

※学士会事業年度は4月1日～翌3月31日。

※新卒限定の会費優待制度や会費一括納入の終身会員制度もございます。お問い合わせください。

**新卒業生紹介ごキャンペーンスタート！
今春七大学卒業・ご修了の方をご紹介ください。**

主な会員サービス

最新情報をお届けする学士会メールマガジンは、どなたでもご覧いただけます。公式サイトよりご登録ください。



『學士會會報』の発行

明治20（1887）年より今まで続けている『學士會會報』は、年6回奇数月に発行、ご指定の住所にお届けしています。

947号（2021年3月発行）は、11月夕食会（久保文明氏）・11月午餐会（國分良成氏）の講演録を掲載しています。



講演会やイベントの開催

「夕食会」「午餐会」「関西茶話会」「地域講演会」など地域・年齢を考慮した講演会・イベントを開催しています。

5月午餐会は自治医科大学学長の永井良三氏にご講演いただきます（演題「日本の医療提供体制の課題と展望」）。



企業と連携したサービス

オペラや観劇などのチケット割引サービス「鑑賞ツアー」（オプション付き）や、スポーツクラブ、「しがくのやど」（日本私立学校振興・共済事業団運営、会館・宿泊施設）などの割引サービス等を行っています。

会員証提示により、「大宅壮一文庫」（国内唯一の雑誌専門図書館。80万冊所蔵）の入館料が無料となります。どうぞご利用ください。



「学士会館」の運営



集宴会や婚礼、宿泊には会員優待のある「学士会館」（東京都千代田区）をご利用ください。

学士会館・良縁倶楽部は、学士会正会員・準会員や、その家族の“良縁”をサポートしています。

入会をご希望の方は、学士会公式サイトからお手続きください。

<https://www.gakushikai.or.jp/>

一般社団法人 学士会



入会に関するお問い合わせは会員企画課まで /03-3292-5933